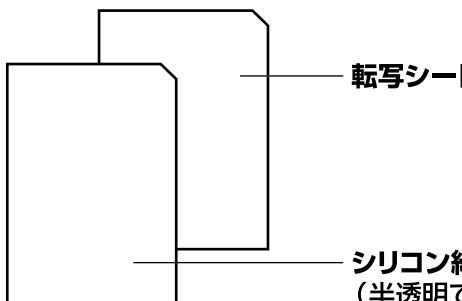


せんすキットの転写シートについて

せんすキットに使用している転写シートは、その仕様上、湿度や温度などの変化に影響を受けやすくなっています。転写シートをせんすに貼り付けた後、長い間キレイにお使いいただくために、取扱説明書および下記のご注意をよくお読みください。



転写シート保護のためにシリコン紙を転写シートの上においています。シリコン紙には印刷ができませんので、使用しないでください。

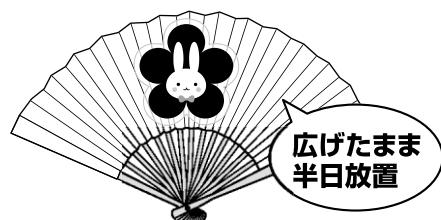
作成の際のご注意

●印刷について

黒や紺など濃度の高い内容の印刷のとき、プリンタドライバに設定があるときは「OHPフィルム/きれい」を選んでください。また、キヤノンプリンタでは取り扱い説明書の「**2** 印刷します」の注意に従い濃度を「-10」にしてください。(画像の色が若干うすくなります。)

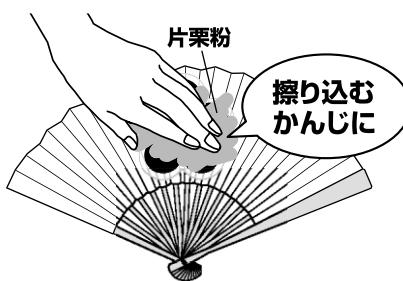
●ドライヤーのかけ方、完成後の取り扱いについて

- 十分にドライヤーはかけてください。ドライヤーでの乾燥・転写が不足していると、せんすをたたんだ時に転写部分がくっついてしまうことがあります。ドライヤーでの乾燥・転写作業は十分に行ってください。
- 貼りつけた後、半日ぐらい広げたまま乾燥させてください。



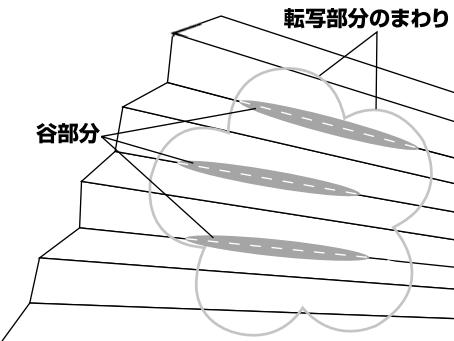
注意

せんすをたたむ前に、必ず転写した部分全体にベビーパウダー(天花粉)、片栗粉、小麦粉などをふりかけてください。すこし白っぽくなるかもしれません、転写部分がさらっとした感じになるくらい、擦り込むようにしてください。(片栗粉がおすすめです)また、後で余分な粉ははたいて落としてください。この作業で、せんすをたたんでいる間の転写部分の貼り付きを防ぐことができます。



●せんすの折り目部分が浮き上がってきたとき、またはがれのあるとき

- せんすの開閉をくり返すうち、せんすの「谷」部分の転写シートが浮き上がってきます。そのときは再度ドライヤーをかけ、浮いてる部分をハンカチなどで押さえてください。再度貼りつけることができます。また、「まわり」がはがれてきたときも同様にドライヤーをかけて布で押さえてください。



●保存とき

- 高温多湿の場所でせんすをたたんで保管すると転写部分が貼り付く恐れがあります。特に車の中など高温多湿の場所での保管はなるべく避けてください。